

## 2019年3月期 第2四半期決算参考資料

### 1. 連結業績の推移

#### 連結業績

（単位：百万円）

|                      | 2018年3月期<br>第2四半期実績 | 2019年3月期<br>第2四半期実績 | 前期比    | 2019年3月期<br>通期予想 |
|----------------------|---------------------|---------------------|--------|------------------|
| 売上高                  | 2,167               | 2,140               | △1.2%  | 4,301            |
| 売上総利益                | 833                 | 843                 | 1.2%   | 1,725            |
| （売上総利益率）             | （38.5%）             | （39.4%）             | 0.9pt  | （40.1%）          |
| （販売管理費率）             | （28.1%）             | （29.4%）             | 1.3pt  | （31.0%）          |
| 営業利益                 | 225                 | 215                 | △4.3%  | 391              |
| （営業利益率）              | （10.4%）             | （10.1%）             | △0.3pt | （9.1%）           |
| 経常利益                 | 251                 | 207                 | △17.6% | 402              |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 172                 | 154                 | △10.6% | 290              |

#### 国内海外別売上高 連結

（単位：百万円）

|      | 2018年3月期<br>第2四半期実績 | 2019年3月期<br>第2四半期実績 | 前期比   | 2019年3月期<br>通期予想 |
|------|---------------------|---------------------|-------|------------------|
| 国内売上 | 1,234               | 1,175               | △4.7% | 2,327            |
| 海外売上 | 932                 | 964                 | 3.4%  | 1,974            |
| 計    | 2,167               | 2,140               | △1.2% | 4,301            |

注）上記海外売上区分に属する主な国：アメリカ、カナダ、中華人民共和国、イギリス、タイ等

#### 研究開発費・設備投資

（単位：百万円）

|         | 2018年3月期<br>第2四半期実績 | 2019年3月期<br>第2四半期実績 | 前期比   | 2019年3月期<br>通期予想 |
|---------|---------------------|---------------------|-------|------------------|
| 研究開発費   | 113                 | 133                 | 17.4% | 220              |
| 設備投資額   | 105                 | 175                 | 66.6% | 419              |
| 減価償却実施額 | 84                  | 90                  | 6.6%  | 216              |

#### その他

|              | 2018年3月期<br>第2四半期実績 | 2019年3月期<br>第2四半期実績 | 前期比    | 2019年3月期<br>通期予想 |
|--------------|---------------------|---------------------|--------|------------------|
| 為替レート（1US\$） | 111.08円（平均）         | 110.28円（平均）         | —      | 110.08円（期末）      |
| 為替レート（1人民元）  | 16.42円（平均）          | 16.75円（平均）          | —      | 17.79円（期末）       |
| 従業員数         | 298名（期末）            | 301名（期末）            | 1.0%   | —                |
| 臨時従業員数       | 93名（平均）             | 83名（平均）             | △10.8% | —                |

【将来に関する記述等についてのご注意】本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 連結業績の概要

前年同期比で売上高が減収、また損益面では営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が各々減益となりました。詳細につきましては第2四半期決算短信も合わせてご覧ください。

### ① 売上高について

前年同期比 1.2%の減収

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持続的な雇用や所得環境の改善、企業部門での設備投資や生産の増加、また個人消費の持ち直しなどを背景に緩やかな回復基調となり、海外では米国を中心に経済が堅調に推移する一方、同国の対外政策の行方や米中間での貿易摩擦など景気の下振れリスクへの警戒感から先行き不透明な中、当社グループの属するカーアフターマーケットにおきましては、特に売上比率の高い国内市場では相次ぐ自然災害の影響などから全体的に精彩に欠け低調に推移し、また他社との競争などもあって厳しい経営環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは引き続き戦略的新製品「EnduraPro」「EnduraPro PLUS」の適合車種拡充に傾注するとともに、グループ一丸となって既存製品と合わせた販売の一層の強化や国内外の地域特性に適した各種多様な販売キャンペーン、展示什器活用による売場作り、店頭イベントなどに力を注ぎましたが、前述の市場環境などから国内販売は伸び悩み、地域毎での好不調の差があったものの全体では比較的堅調だった海外販売も国内販売の落ち込みをカバーするには至らず、売上高は前年同期比 1.2%の減収となりました。

### ② 営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益について

各々前年同期比 4.3%、17.6%、10.6%の減益

中国工場の安定稼働に伴い売上総利益率が 0.9pt 改善したものの、研究開発費や輸送費を中心とした販売管理費の増加により営業利益は減益となりました。また為替動向の影響などもあって経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も各々減益となりました。

お問合せ先：

株式会社ティン 管理課（IR担当）

TEL：045（810）5511

【将来に関する記述等についてのご注意】本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。